



平成30年9月12日

未来博士3分間コンペティション2018 において
特別セッション『西日本豪雨からの教訓』を開催します

未来の博士たちが一堂に集い、自身の研究について分かりやすく語る「未来博士3分間コンペティション2018」(※)を、今年も東広島芸術文化ホールで開催します。今回は、特別セッションとして『西日本豪雨からの教訓』をテーマとした特別企画も行います。

本年7月に発生した西日本豪雨災害の直後に組織された広島大学平成30年7月豪雨災害調査団の調査報告、これからの復興と防災について、一般へ向けた初めての情報発信となります。

記

日時：平成30年9月15日(土) 13時00分～13時50分

場所：東広島芸術文化ホール くらら 大ホール
(東広島市西条栄町7番19号)

テーマ：『西日本豪雨からの教訓』

～広島大学平成30年7月豪雨災害調査団からの報告～

参加料：無料

内容：広島大学平成30年7月豪雨災害調査団のメンバーが、水害碑が語る災害の歴史、現在までの調査で判明した豪雨の要因や特徴、土砂災害発生のメカニズム、交通ネットワークへの影響、そしてそれらから何を学ぶことができるのか、トーク形式で分かりやすくお伝えします。

プレゼンター：

- | | |
|------------|---------------------------|
| 藤原 章正 教授 | 広島大学大学院国際協力研究科(調査団副団長) |
| 熊原 康博 准教授 | 広島大学大学院教育学研究科(土石流・斜面災害班) |
| 北 真人 特任助教 | 広島大学大学院工学研究科(水文気象・洪水・氾濫班) |
| 長谷川 祐治 准教授 | 広島大学大学院総合科学研究科(土石流・斜面災害班) |
| 塚井 誠人 准教授 | 広島大学大学院工学研究科(生活インフラ災害班) |

※「未来博士3分間コンペティション」とは、博士課程後期学生が1枚のスライドを背景に自身の研究のビジョンと魅力を中高生を含む一般の皆様に分かりやすく語る大会です。2015年に第1回大会を開催し、今年で4回目となります。今大会は9月15日(土)10時30分～17時15分を開催し、西日本の博士学生計31名による3分間プレゼンテーションの他、高校生計21組によるポスター発表を行います。参加費は無料です。

【お申込み・大会公式サイト】

https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2018/

【お問い合わせ先】

グローバルキャリアデザインセンター

TEL:082-424-2058 FAX:082-424-4565

MAIL:hiraku3m@hiroshima-u.ac.jp

特別セッション『西日本豪雨からの教訓』 ～広島大学平成30年7月豪雨災害調査団からの報告～



とき 2018年**9月15日**（土）
ところ 東広島芸術文化ホールくらら 大ホール

プログラム

- 10:30 開会式
- 10:35 未来を拓く！研究最前線
- 11:15 博士学生による
3分間で未来を拓く！プレゼンテーション 英 語 部 門
- 13:00 **特別セッション「西日本豪雨災害からの教訓」**
- 13:50 博士学生による
3分間で未来を拓く！プレゼンテーション 日 本 語 部 門
- 14:50 高校生による
1枚で未来を拓く！ポスターセッション
- 17:00 閉会式

未来博士3分間
コンペティションとは 

未来の博士たちが、
自身の研究のビジョンと
魅力を3分間で
分かりやすく語る大会



※ プログラムは変更になる場合がございます

【お申込み・大会公式サイト】 https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2018/

【お問い合わせ先】 未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局（広島大学グローバルキャリアデザインセンター内）
TEL: 082-424-2058 / E-mail: hiraku3m@hiroshima-u.ac.jp



13:00-13:50

特別
セッション

『西日本豪雨からの教訓』

～広島大学平成30年7月豪雨災害調査団からの報告～

「未来博士3分間コンペティション2018」では、西日本を襲った記録的豪雨災害を踏まえて、今回、特別セッション「西日本豪雨からの教訓」を設けることにいたしました。「広島大学平成30年7月豪雨災害調査団」のメンバーが、水害碑が語る災害の歴史、現在までの調査で判明した豪雨の要因や特徴、土砂災害発生メカニズム、交通ネットワークへの影響、そしてそれらから何を学ぶことができるのか、トーク形式で分かりやすくお伝えします。

プレゼンター

藤原 章正	教授	広島大学大学院国際協力究科	（調査団副団長）
熊原 康博	准教授	広島大学大学院教育学研究科	（土石流・斜面災害班）
北 真人	特任助教	広島大学大学院工学研究科	（水文気象・洪水・氾濫班）
長谷川 祐治	准教授	広島大学大学院総合科学研究科	（土石流・斜面災害班）
塚井 誠人	准教授	広島大学大学院工学研究科	（生活インフラ被害班）

13:50-14:50

博士学生による 3分間で未来を拓く！プレゼンテーション

西日本の博士学生15名が、自身の研究のビジョンと魅力を3分間で分かりやすく語ります。オーディエンス賞は、皆さんの投票で決まります。是非、あなたの一票を投じてください。

日本語部門 発表者一覧

No.	発表タイトル	氏名	大学名
1	細胞はどうやって動いているのか？	田中 真仁	山口大学
2	チタンで骨を創る	小島 玲子	広島大学
3	クロダイとの共存を目指して	河合 賢太郎	広島大学
4	人工細胞膜を、環境に優しい分離膜にしよう！	福間 早紀	岡山大学
5	“あぶら”は筋肉をつくる？	新井田 裕樹	徳島大学
6	薬の新たな可能性を発掘—ドラッグリポジショニングによる創薬—	新村 貴博	徳島大学
7	小さな親切を集めるエージェント：向社会的行動の要因を探る	尾関 智恵	岐阜大学
8	タンパク質ネットワークを解き明かせ！	城戸 康希	愛媛大学
9	微生物の要塞バイオフィルムを攻略せよ	飯田 亮平	鳥取大学 (山口大学配属)
10	サメが作る特殊な抗体～その利用法の開発～	塩屋 亮平	愛媛大学
11	太陽と一緒に地球をお掃除！	田代 啓悟	山口大学
12	見えない分子が「一個ずつ」見える！ ～細胞の顔「糖鎖」の実体を探る～	浅野 早知	岐阜大学
13	周りの人と同じであること／異なっていることのジレンマ：日本で就職した留学生は社会に参加する過程で何を感じているのか	郷司 寿朗	広島大学
14	次世代の癌治療：スマートな抗癌薬輸送	唐 卿	徳島大学
15	地球上で「形」ある多細胞生物が生きるということ	高宮 一徳	広島大学

博士学生による3分間プレゼンテーション英語部門、高校生によるポスターセッションの発表者一覧は、下記大会公式サイトをご覧ください。未来博士3分間コンペティション2018は、午前10時半スタートです。ご来場お待ちしております。

